

2020年パラリンピック実施種目
強化指定選手 各位

【重要】2020年WPA公認グランプリ大会におけるクラス分け実施について

日本知的障がい者陸上競技連盟
強化委員会 国際委員会

2018年以降「II(知的障がい)クラス」において、新たなクラス分け方法が導入されたこと等より、国際クラス分け希望選手が世界的に増加しました。それらを背景に、2020年シーズンWPA公認グランプリ大会(以下、GP)におけるクラス分けについては、WPAクラス分け委員会から各国に対して、「クラス分け実施枠割り当て」が行われることになりました。

日本に対する割り当ての内容は以下のとおりです。

日本のクラス分け実施 GP(II)	期 日	実施人数
The 8th China Open Athletics Championships	4月21日 ~26日	7名

しかし、**今般の新型コロナウイルス情勢から、上記のGPの実施中止**がIPCより通達されました。日本のクラス分け実施についてはWPAと調整を行っておりますので、情報が入り次第、改めてお知らせ致します。

上記を踏まえ、当連盟ではクラス分け実施枠数以上の「N」もしくは「R」ステータス保持選手のGP参加申込みがあった場合、下記の基準に則り、WPAクラス分け委員会へクラス分け実施の推薦を行います。

記

- 1 クラスステータスが「N」の選手を最優先とする。
- 2 クラスステータスが「R」の選手の中で、2019年シーズンにおけるWPA世界ランキングを適応し、ランキング上位者から優先順位を付ける。

以上